



Sekisyo 通信



R6・7・18

NO, 11

文責：校長 酒井



めざす児童像：夢や希望を追い求め、失敗も学びにかえる子

☆☆71日間を振り返りって！（あんなこと、こんなこと）☆☆

71日間の1学期も明日が最終日。ここにきて梅雨らしい天気となり校庭が使用できず、ややストレスをためている子ども達もいるようですが、明後日からの夏休みを、大きな事故も事件もなく迎えられることに感謝します。昨年度猛威を振るった新型コロナやインフルエンザ、胃腸炎等の感染症の影響も少なく、昨年度に比べ欠席者も大幅に少なくなりました。



<2年研究授業：生活科より>

石小では今年度の重点目標を「失敗も学びにかえる子」とし、春より様々なことに取り組んできました。教育目標「未来をひらく石川の子」（心豊かでたくましい子）の育成には何より、子ども達一人一人の経験値を上げることが大切であると考えたからです。新しい事に挑戦するとき失敗はつきもの、何もしなければ失敗はしませんと得るものも少なく、自主性や判断力は育ちません。また、効率よく答えや解き方を教え込むことだけでは考える力は育ちません。スタッフが目標を共有しスタートした1学期でした。

教室を覗くと、ペアやグループで意見を交換する場面を多く見かけます。これらは、コロナ禍では積極的に行えなかった事です。縦割班等の異学年による活動もそうですが、一見、非効率に思える取り組みからは、コミュニケーション能力も育まれます。今学期、学校が本来の姿に戻ってきました。

生活科や総合的な学習の時間等を柱とした見学・体験学習も充実しました。1年生の栽培観察活動、2年生の水郡線の旅や町探検、3年生の農業体験、4年生のせせらぎスクール、5年生の稲作体験・宿泊学習、6年生の国際理解教育・放射線教育などが主だったものですが、他にも多くの実践を積み、好奇心を膨らませながら、たくましく成長を続けてきた子ども達です。

高学年を中心とした、委員会活動やクラブ活動では、昨年度までの取り組みを踏襲するのではなく、自分たちの考えやアイデアを生かした新しい企画も続々と出ています。新しい取り組みは、見守り指導する側にとっても忙しさは増しますが、それらの労力を惜しまないのが石小の自慢のスタッフです。

一方、運動会明けには、生徒指導上の問題もいくつか見られました。先生方には子ども達自身が、「悪い事と分かって行っていることに対しては、毅然とした態度で叱る。」「悪い事と分からずにしてしまったことには、寄り添い丁寧に教えてあげる。」と、指示してきました。

オンラインゲームやスマートフォン、SNSが原因による問題も低年齢化しています。石小では一貫してスマートフォンは小学生には必要のないものとして指導しています。オンラインゲームもそうですが、ご家庭の様々な事情から子ども達に許可したことがトラブルの原因に…という事案も見られます。夏休みも引き続き、持たせない努力、持たせたら管理する努力を保護者の方の責任でお願いします。なおゲームには年齢制限がありますので必ずご確認ください。ご協力をお願いします。

今年度より、1学期末はミニ通知表になります。

既にお知らせした通り、今年度から通知表が前後期制（9月末・3月末）となります。1・2学期末はミニ通知表として、単元末テストの結果と考察のみをお知らせします。1学期の学習を振り返り、長期休み中の課題等にお役立てください。

祝 おめでとうございます！（特設課外活動，陸上・自転車部その他）

高学年の希望者を中心に活動を進めている課外活動部，地区予選を勝ち抜いた陸上部・自転車部の県大会が過日行われ，参加した選手全員が練習の成果を十分に発揮してきました。全国大会の切符を手にした選手も多く，学校中が快挙に沸き返っています。

また，書写の授業で取り組んだ作品が「県たなばた展」で評価され，昨年に続き学校賞を頂きました。

全国陸上競技交流大会福島県大会・東日本陸上競技大会（7/6）

- 第1位 男子100m 6年 山田桜太郎 さん 12" 47（全国大会へ）
第2位 男子走り高跳び 6年 福田 捷翔 さん 1m26
" 女子走り高跳び 6年 久下莉里香 さん 1m13
第3位 男子コンバインB 6年 添田 煌聖 さん 1941点

交通安全子ども自転車福島県大会（7/13）

- 団体 第1位 石川小学校 4180点（全国大会へ）
① 関川 翔真 さん ② 鈴木 裕心 さん
② 小野 航聖 さん ④ 渡邊 葵 さん
補 小林 一心 さん
個人 優勝 6年 小野 航聖 さん
準優勝 6年 鈴木 裕心 さん
第3位 6年 関川 翔真 さん

全子ども自転車福島県大会

株式会社 福島県交通安全協会・福島県警本部



福島県たなばた展（7/7）

- たなばた奨励賞 2年 二瓶 由季 さん 4年 添田 陽太 さん
学校賞 石川小学校

この夏，学びを広げる（地域の学習施設や図書コーナーの活用を）

石小の学習の柱に「読書の習慣化」があります。

毎週金曜日の読み聞かせや読書タイムを通して，生涯読書に親しむ子を育てることが目的です。今年は，1階に低学年図書館（ほんのもり）をオープンさせ読書環境の整備にも努めています。

今年の夏休みは，町立図書館や自治センターの図書コーナーと連携を図り，地域の施設でも本を借りることが出来るようになりました。（野木沢自治センターもOK!）しかも，施設ではシールやスタンプがゲットできるので，学校からの2冊を含めた10冊読破が目標です。スタンプを10個集めた子ども達には校長より秘密のプレゼント!？を贈呈する予定です。（あくまでも予定ですが・・・）

読書だけでなく，この夏は地域の自治センターや図書館，モトガッコ，歴史民俗資料館（イシニクル）の活用もお勧めです。学校では決して見ることのない資料や展示物，また様々な企画も準備されています。本を借りるついでにちょっと地域に触れ，学びを広げるのも夏休みならではの，お父さんやお母さんが育った地域を知る良い機会にもなります。また，春にオープンしたイシニクルは必見，事前に連絡すると職員の方々が詳しく説明して下さいます。

地区ごとのラジオ体操も計画されているとか!？長期の休みにしかできない，ゆっくりとした時間の中での体験や経験も夏休みの醍醐味ですね。

